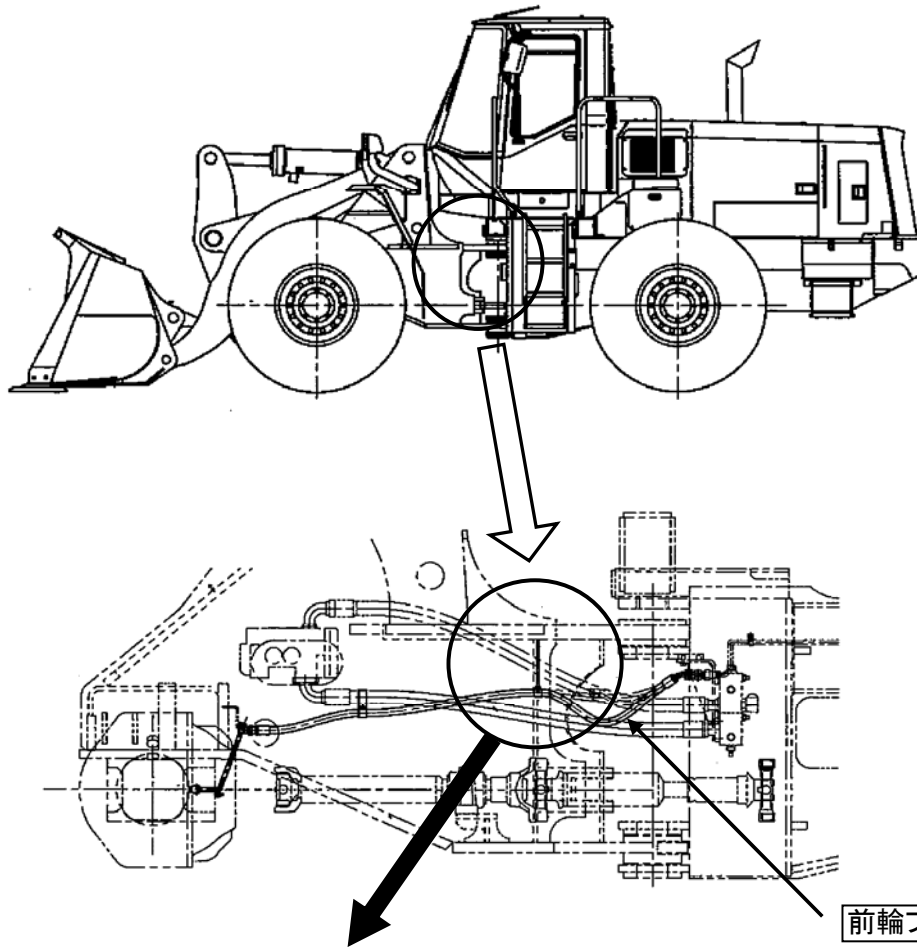


改善箇所説明図



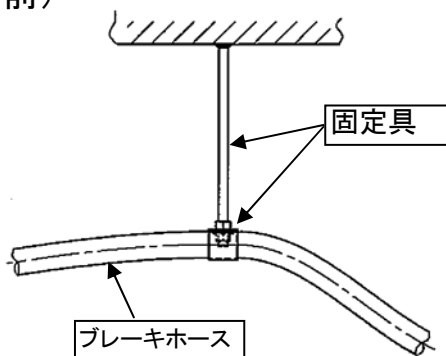
不具合発生箇所

前輪ブレーキホースの取付けが不適切なため、車体屈折時にホース固定具に過大な荷重がかかるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、固定具が損傷し固定具およびホースが垂れ下がり、最悪の場合、プロペラシャフトに干渉し、ホースが破損しブレーキ制動力が低下するおそれがある。

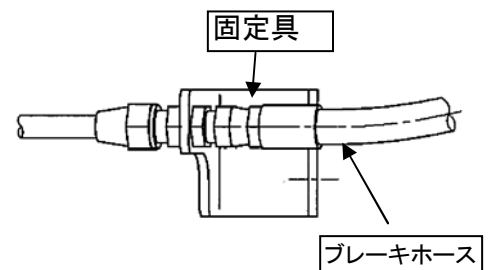
改善内容

全車両、ホースおよびその取付け方法を変更した対策部品と交換する。

(改善前)



(改善後)



識別: 固定具(黄色)に白色ペイントで印を入れる。

注: は対策部位を示す。

